

令和8年度 第4回富士見町総合教育会議 会議録

日 時 令和8年7月8日（水） 午前9時30分～午前10時30分
場 所 役場2階 202会議室
出席者 町長 渡辺 葉
教育委員 小林俊一 名取美好 内村まゆみ 山野香里
子ども課長（金井真由美）
総務学校教育係長（矢沢権司） 総務学校教育係（中山道子）
総務課長（小林裕樹） 庶務人事係長（三井美紀）

1. 開 会

〈庶務人事係長〉

2. 協議事項

(1)小学校・保育園あり方検討審議会について

〈町長・事務局〉

- ・第4回審議会（6/23）の報告
- ・第5回審議会（8/4 予定）の進め方について意見交換したい。
提示した5つの選択肢について、それぞれのメリットデメリットについて小グループに分かれて議論する形としたい。

〈委員〉

- ・実際に方向性が決まったときに、住民が知らなかったとならないように周知してほしい。
- ・特に、これから保育園学校に行く子どもを持つ親にも考えてもらいたいことである。
- ・5つの選択肢のメリットデメリットなどを審議委員がしっかり考え、理解する場になるといい。答申を見通した会であって欲しい。
- ・審議委員がそれぞれの考えを言える場となるといい。

〈協議結果〉

- ・広報8月号で審議会の情報を周知し、意見募集もする。
- ・広報だけでなく、学校や保育園にも資料を配布し、意見を募集する。
- ・皆さんが思うメリットデメリットを挙げてもらい、次までに自分の思いを固めてきてもらう。
- ・意見の言いやすいグループも考えていきたい。

(2)答申後の進め方について

〈町長・事務局〉

・審議会からの答申が出た後、総合教育会議にて方針を決定、住民説明会の実施、総合教育会議で最終判断をする流れとなる。教育長が不在の中で、方針を決定するのは、住民からの理解が得られるか心配である。教育長不在のまま方向性を決めるかどうか判断してもらいたい。

〈委員〉

・教育長不在だからと、結論を先延ばしするわけにはいかない。
・教育長は、教育委員会の事務を統括する役割を持っているが、教育委員会の構成員の一人である。教育委員会と町長がいる総合教育会議の場で決定すれば問題ないと考える。

〈町長・事務局〉

・教育大綱も今年度中に策定する予定だが、こちらも教育長不在の中、進め方について判断してもらいたい。

〈委員〉

・教育理念は大きく変わるものではないため、教育大綱も総合教育会議で決定すれば問題ない。

〈町長・事務局〉

・教育大綱に対する子どもの意見聴取はどのような形がいいか、意見を聞きたい。

〈委員〉

・子どもの意見を聞くことは大切である。聞く場所、聞く内容をよく考えた方がいい。
・子どもにとっては、大人が意見を聞いてくれる、意見交換ができるということは、非常にいい経験となる。

〈協議結果〉

・学校保育園のあり方の最終判断、次期教育大綱は、教育長不在であっても総合教育会議の中で決定していく。
・児童会や生徒会で、教育大綱に対する子どもの意見聴取が可能か確認する。
その際は、事前に質問事項を提示する。

(3)その他

特になし